

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	衛生センター
	施策	廃棄物の適正処理		電話番号	087-821-0428
	基本事業	し尿の適正処理の推進		事業実施主体	市
	事務事業	災害時し尿処理事業		事業期間	平成 20年度～永年

【事業全体概要】

事業の概要	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄並びに、浸水被災世帯の緊急し尿収集に対し、補助金の交付を行う。		
29年度概要	災害時に必要な簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄を行う。 浸水被災世帯への緊急し尿収集事業補助を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）


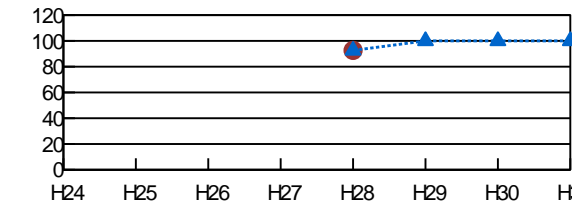

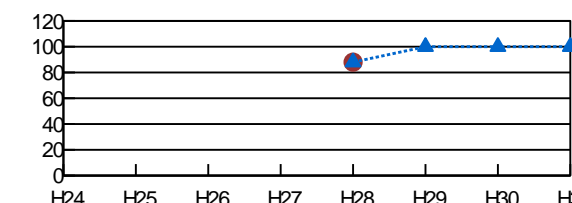
【事業の目的】

対象（何を）	簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄数（避難所・避難者用）
意図（どのような状態にしたいか）	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤を備蓄する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
簡易トイレ備蓄数	基			1,681	1,815	1,815
し尿凝固剤備蓄数	個			155,250	176,400	176,400

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	簡易トイレ備蓄率	%	目標値			92.62	100	100
			実績値			92.62		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 28 年度備蓄予定数量の配備を完了した。（目標達成度） 							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標	し尿凝固剤備蓄率	%	目標値			88.01	100
			実績値			88.01		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 28 年度備蓄予定数量の配備を完了した。（目標達成度） 							(達成度) 100.0% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	74	77	2,695	2,867
（事業費）	[円]	0		2,302	2,474
（職員人件費）	[円]	74	77	393	393

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 計画的な緊急物資の配備を行った。また、浸水世帯への補助金の交付を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 平成 29 年度で避難所への簡易トイレ及びし尿凝固剤の配備は完了するが、平成 30 年度からは使用期限が過ぎた凝固剤の更新を実施していく。			